

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

吉田つとむ

連絡先 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12
サンホワイトE103-13 (自宅) 個人メールは→



ホームページ ブログ



連絡は電話・
メッセージ
ーも可能です



インターン生と研修中

インターン体験記①日高彩貴



昭和女子大学2年生日高彩貴(第46期生)

(町田市立自由民権資料館見学) この資料館では、幕末から明治期にかけて起こった自由民権運動と町田市域の民権家たちの動向をテーマにした常設展示や季節展示「江戸時代のガイドブック」(2020年8月30日(日)までの展示)をみることができました。これらの展示内容は、私が専攻する時代と分野が重なっており、とても興味深いものであった。とくに黒船来航時の資料が印象的である。浦賀に来航したペリー提督含む外国人への対応をまとめた資料があり、内容を深くみることは出来なかったが、そのような資料があったのだと刺激を受けた。展示をみた際、自由民権運動の大きな要因となった民選議員設立建白書であるが、自由民権運動の年表内にあるのみでその細かい説明がみられなかったのは何故だろうと疑問に思った。しかし、この常設展示では、町田市域の民権家たちを主なテーマとしているために詳細はみられなかったのだと考えた。また、季節展示では、江戸時代に生きる庶民の注目が集まった観光(旅)に関する資料が展示されていた。当時、江戸から近い観光地として「鎌倉」が人気を集めていたことは驚きである。現在の鎌倉観光では、紫陽花などの季節の花や鎌倉野菜を使用したご当地グルメなどが目立つが、当時のガイドマップには、鶴岡八幡宮をはじめとする寺社や名所が描かれていた。時代によって観光(旅)の目的も違っていたことが分かる資料であった。今回の資料館での体験は、今後の研究に活かしていきたいと強く思う。

インターン体験記①星野ひとみ

まず、町田市庁舎と市議会、分科会等が行われる部屋などの見学を行いました。本会議場は、私の予想よりも天井が高く、開放感がある中にも、厳かな雰囲気を感じることができました。本来なら会議は二階の傍聴席で傍聴できるのですが、現在は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、傍聴席も議場として使っているため、傍聴は別室になるとのことでした。議場内のシステムは、かなり新しいものでした。実際に議員席と市長席に座らせて頂きましたが、それぞれの席で類似点、相違点を見つけることができます。そして、議会が問題なく進むように議会事務局の方々が適宜、システムを操作して、マイクの切り替えや、カメラ映像、投票結果などをスクリーンに写していると知りました。議会というと、どうしても議論や投票の場面などに目が行きがちですが、こうした「裏方の仕事」の重要性がよく分かりました。また、演台での発言は緊張しましたが大変貴重な経験になったと思います。私自身、議会と議場のシステムについてはほとんど知らなかったもので、話を聞くだけでなく、実際に触れて学べるというのは、嬉しいことでした。



昭和女子大学3年生 星野ひとみ(第46期生)

★ 町田市議会の日程：7月21日臨時議会が開催し、記事の補正予算が成立。第3定例会の主な日程：告示・議案配布8/20、一般質問通告締切8/24、本会議提案・(請願受付締切)8/27、議案説明会・全員協議会8/28、一般質問9/1-7、委員会9-18、最終日表決9/30

*コロナウイルス対策で、ただ今傍聴席の使用ができず、モニター視聴です。ご理解ください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

交通文化都市◆インターンシップが定評

町田市議会
東京都町田市森野
2-2-22(〒194-8520)
☎042-724-2171
「保守の会」会派室
自宅:042-795-7361
yoshidaben@gmail.com



FAX:042-795-2726

町田市の7月補正予算の事業化家賃補助

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を使って、町田市が前回の家賃補助とは別に設定した事業です。今回は、正味で5億円の予算が盛り込まれました。この補助事業は、飲食業に関わらず、一般の小事業者(個人事業主を含む)も対象にするものです。



写真はあくまで参考写真です。

補助を受ける要件は、「売上高15%以上減少」の期間が2020年1-5月から1-7月に拡大され、1-5月の中の2ヶ月間から、1-7月の中のいずれか4ヶ月間に拡大されました。補助金額も1事業所あたり、倍の80万円に増額されました。補助対象者は、基本的に今後も事業継続の意向があるものになります。補助の対象経費は、家賃(店舗・事業所の建物分)とされ、家賃支払い済み額4ヶ月分の2分1が限度です。この補助対象者であるのは、家賃を支払っているものが対象であり、建物を自家所有している場合は、対象に含まれないわけです。

なお、申し込みは郵送が基本で、申請期間は7月下旬より実施中で、9月30日までとなっています。

小中学校・子ども施設ウイルス対策事業

市内公立小中学校は、コロナウイルス対応で1学期の授業が大幅に減少し、夏季休暇などを短縮し、その遅れを取り戻す算段が行われています。ただし、その後もコロナ感染者の発生を押さえることができず、今後も大いにその拡大が懸念されるどころです。

7月の臨時議会で決定した事業の中に、新規で小中学校に感染予防のために、以下の事業が盛り込まれました。

- ハンディ型サーモグラフィ：各学校に1台、複数人の検温を、距離を保って行うため。
- 熱中症指標計：各クラスに1台、
- 手指消毒用アルコール等：8月～来年3月、
- 給食配膳用使い捨て手袋等：学校給食配膳に使用する。

その他、子どもセンター(子どもクラブ、ひなた村を含む)などの施設に関して、新型コロナウイルスの除菌効果を見込み、空気清浄機を購入設置します。施設では、音楽室や授乳室などの換気が十分に見込めない密閉空間となっており、そうした環境での感染防止にも配慮されるものです。



子どもセンターただONの音楽室にて撮影
撮影時期は新型コロナのはるか以前です。

◎町田市議会は定数36名、議員は原則「会派」単位に活動し、一般質問は個人で行います。採決は概ね「会派」単位、あるいは議員個人の判断で自由に賛否を決める場合もあります。

請願は町田市議会事務局に、要望・相談は保守の会に。個人情報規定に基づき厳守されます。